

カタカナニツイテ

伊丹万作

青空文庫

コノヨウナ題目ヲ掲ゲルト国語学者トマチガエラレルオソレガアルカラ一応断ツテオクガ、私ハ映画ノホウノ人間デ、数年臥床ヲ余儀ナクサレテイル病人デアル。ソノヨウナモノガナゼカタカナニツイテ論ジタリスルノカトイウ不審ガアルカモシレナイガ、コウイウフウニ自分ノ専門以外ノコトニ口出シヲシテ人ニ迷惑ヲカケルコトハ当今ノ流行デアツテ何モ私ノ創意ニヨルコトデハナイ。タトエバ我々ノ映画事業ニシテモ、何カ会ダノ組織ダノガデキルタビニ、ズラリト重要ナ椅子ヲ占メラレルノハ、必ず、全部ガ全部映画ニハ何ノ関係モナイ人バカリデアル。コトニヨルト、我国ニハ「シロウトハクロウトヲ支配ス」トイウ法則ガアルノデ

ハナイカト思ウガマダ調べテモミナイ。

サテ、コウイウ国ガラデアツテミレバ、タマタマ私ガ少シクラ
イ畠チガイノコトニ口出シヲシタトコロデメツタニ苦情ヲイワレ
ル筋合イハナイハズデアル。シカモカタカナノ問題ハ現在ノ私ノ
生活ニスコブル密接ナ関係ヲ持ツ。現ニ私ハ近ゴロ原稿ヲ書クニ
モ手紙ヲシタタメルニモヒラガナトイウモノヲ使ツタコトガナイ、
ソレハナゼカトイウニ、我々仰臥シタママデモノヲ書クモノニト
ツテハ些細ナカノ消費モ大キナ問題トナル。シカルニカタカナト
ヒラガナトデハ、カノ消費ガ非常ニ違ウノデアル。コノコトハ子
規ノ書イタモノニカタカナ文ガ多イコトヤ、宮沢賢治ノ病中作デ
アル「雨ニモ負ケズ」ノ詩ガカタカナデアルコトナドデ間接ニ証

明サレルガ、ナオソレニツイテイササカインチキナガラ力学的ニ考察シタ文章ヲ他ノ場所ニ発表シタカラココニハ書カナイ。

私ガココニ書イテオキタイコトハ、日本ノ活字カラヒラガナヲナクシタホウガヨイトイウ私見デアル。タイヘン突拍子モナイコトヲ言イ出シタヨウニ思ワレルカモシレナイガ、少シ落着イテ考エテミルナラ、別ニ奇抜ナコトデモ何デモナイコトガワカル。キワメテアタリマエノコトナノデアル。

サテ、コレカラソノ論証ヲシナケレバナラヌガ、アマリ十分ナ紙幅ガナイカラ箇条書ニシゴク簡單ニ書ク。

一、ヒラガナノ活字ハソレ自身ガ美シクナイ。文字トシテモ現今ノヒラガナヨリハ変態ガナノホウガ美シク、変態ガナヨリハ上代

ガナノホウガ美シイ。コレハ少シ手習イシタモノナラダレデモ感
ジルコトダ。現在ノ活字ハ、ソノ美シクナイヒラガナヲソノママ
活字ニ移シタモノデ、活字ニ必要ナ様式化サエ行ワレテイナイ。
ヒラガナノ活字ガイカニ醜イカトイウコトハ初号クライノ活字ヲ
見タラダレニモワカルダロウ。

二、ヒラガナトイウモノハ、元来毛筆ナラビニ和紙トイウモノト
トモニ育ツテキタモノデ、ソレヲ離レテハホトンド生命ノナイ
モノト思ウ。ヒラガナトカタカナハ相前後シテ生レタラシイガ、
前者ハ毛筆ト和紙ニ対シ適合性ヲ持ツテイタタメ今日マデ愛用サ
レタニ反シ後者ハ適合性ヲ持タナカツタタメ、一千年ノ間カエリ
ミラレルコトガナカツタ。毛筆ニ乏シク、和紙ガ皆無ニチカイ今

日ノ我々ノ実生活（趣味生活ハ問題外）ノドコヲ探シテモモハヤ
ヒラガナニ未練ヲノコス理由ヲ発見スルコトガデキナイ。ヨロシ
ク一千年ノ間シンボウ強ク今日ノ日ヲ待ツテイタカタカナヲ登用
スベキ時期デアロウ。（コノ項ハ活字以外ノ領分ニ脱線シタ。）
三、ヒラガナトイウモノハソノ素性ヲ探ルト、イズレモ漢字ヲ極
端ニ崩シタモノニスギナイ。スナワチ形カライエバ草書ト少シモ
カワリハナイノデアル。シカルニ草書ト楷書ハ、コレヲ混ゼコジ
ヤニ布置シタ場合ケツシテ調和スルモノデハナイ。シタガツテ楷
書トヒラガナモマタ同様ニ調和シナイ。ユエニ楷書ノ活字トヒラ
ガナノ活字モマタ調和シナイノデアル。コレヲ調和シテイルト考
エル人ガアレバ、ソレハ習慣ニヨツテ感覺ガ麻痺シテイルニスギ

ナイ。

トコロガカタカナノ場合ハソノ成立ノ歴史カライツテモ楷書ノ漢字ノ一部分ヲチヨツト失敬シタマデアルカラ、コレガ楷書ノ字ト一緒ニ並ンデイルトコロハアタカモ親ト子ガ並ンデイルクライヨク調和スル。シタガツテ楷書ノ活字トカタカナノ活字モマタキワメテ調和ガヨイ。モシモコレヲ不調和ト感ズル人ガアツタラオソラクソノ人ガカタカナヲ見ナレナイセイカ、ソウデナカツタラ数学ノ本デ十分ニ痛メツケラレタ記憶ヲ持つ人ニチガイナイ。元来、ヒラガナノ構成単位ハ曲線デアリ、楷書トカタカナノ構成単位ハ直線デアル。コノ事実ガ右ノ調和ウンヌンニ深い関係ヲ持つコトハイウマデモナイ。

四、ヒラガナハ活字ニ適シナイ。コノ理由ハマダ自分デモハツキリワカラナイガ、オソラクヒラガナヲ構成スル線ガアマリニ不規則ナタメ、一定ノ法則ニ従ツテ様式化スルコトガ困難ナセイダロウト思ウ。ソレニイマ一ツ活字トイウモノハ齒ギレガヨクナクテハイケナイ。コレハ活字式ニ書カレタポスターノ大キナ字ニヒラガナガ混ツテイルトヨクワカル。何カ戦場ヘ長袖ノ人が出テキタヨウナマドロツコシイ感ジガスル。

五、カタカナハヒラガナニ比較シテヨリ確實ナル伝達能力ヲ持つ。ソレハツマリ、構成ガ単純デ、劃ガ少ナク線ガ直線的デカツ規則的ナタメ、書クニモ読ムニモマチガウ機会ガ少ナイコトヲ意味スル。現在カタカナガ一般ニ使ワレテイルノハ数学書、法律書、官

報、軍関係ノ書類ナドデアルト思ウガ、イズレモ最モ正確ヲ期セナケレバナラヌ種類ノモノバカリデアル。

六、カタカナハヒラガナヲ書ク場合ニ比シテ、オソラク半分ノ労カデスム。コノコトハチヨツト最初ニモ述ベタガ、要スルニ直線運動ト曲線運動トノ比較ニナル。クワシイコトハ物理学者ニ聞カナイトワカラナイガ、多分直線ノホウガヨリ少ナイエネルギーヨリ多クノ距離ヲ行ケルノダロウト思ウ。コノ問題ハ活字ト関係ガナサソウデアルガ、原稿ヲ書ク場合ニ関係ガ生ジテクルノデア
ル。

七、活字ノヒラガナヲ廃止シテモ文化的ニ何ラノ損失モナイ。我々ハ今マデニオイテモ行書ノ活字ダノ草書ノ活字ダノトイウモノ

ヲ持タナカツタガ、ソノタメニイササカノ不便モ感ジテハイナイ。漢字ノ活字ガ楷書一ツデタクサンデアアルヨウニ、カナノ活字モカタカナ一種類^ニデタクサンデアアル。ヒラガナノ好キナ人、ヒラガナヲ捨テ切レヌ人ハ好キナダケヒラガナヲ書ケバヨイ。タダ、活字ダケヲカタカナニスレバヨイトイウノダ。シカシ、ソウナルト實際ニ使用スル文字ト活字ノ文字ガ違ツテ不都合ダトイウカモシレヌガ、西洋ノホウデハドコヲ見マワシテモ書ク文字ト同ジ活字ヲ持ツテイル国ハナイ。書ク文字ト活字ハチガツテアタリマエナノデアアルカラ氣ニスル必要ハナイ。

八、日本語ノ学修、普及ガ現在ヨリ容易ニナル。外国ノ人タチナドモカナヲ一種類オボエレバイイコトニナレバ非常ニ助カルダロ

ウ。ソノ他日本文化ノ普及ニ役立ツコトハ非常ナモノデアロウ。

九、印刷文化ノウエニズイブン大キナ徳ガアル。鮮明度、速力ナドニ関シテハモチロン、資材ノウエカラ労力ノウエカラ大變ナ經濟ダト思ウガコノ種ノコトハ私ニハヨクワカラナイ。

十、世ノ中ニハ、ソノ氣ニナルノハワケハナイガ実行ガ面倒ダトイウ問題ト、実行ハ簡単ダガナカナカソノ氣ニナレナイ問題トガアル。コノ問題ハオソラクソノアトノ場合デアロウ。永イ習慣ノカトイウモノハバカバカシク強イモノデアアル。シカシマズ最初ニ新聞ダケデモカタカナニナツテシマエバアトハ割合ラクデアロウ。少ナクトモカナツカイノ問題ヨリハハルカニ単純デアアル。

以上デ私ノ言イ分ハホボ尽キタワケデアルガ、シカシコノヨウ

ナコトヲ書イタカラトイツテ私ガカタカナ運動デモ開始シタヨウ
ニ思ワレテハ迷惑デアル。私ハ何々運動トイウヨウナコトハイツ
サイ虫ガ好カヌ。コレハアクマデ意見デアツテ實際運動デハナイ。

（『日本評論』昭和十八年十一月号）

青空文庫情報

底本：「新装版 伊丹万作全集2」筑摩書房

1961（昭和36）年8月20日初版発行

1982（昭和57）年6月25日3版発行

初出：「日本評論」

1943（昭和18）年11月号

入力：鈴木厚司

校正：染川隆俊

2007年2月15日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<http://www.w.aozora.gr.jp/>) で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

カタカナニツイテ

伊丹万作

2020年 7月13日 初版

奥 付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しむ青空ヘルパー <http://aohelp.club/>
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
<http://tokimi.sylphid.jp/>